

2011年度第6回 理事会報告

■日時：2012年3月4日（日） 13：30～16：10

■場所：四谷福祉会議室

【会長挨拶】

第2期（通算第23期）の任期は残り半年となり、10月には新体制へ業務の引継ぎをしなければならない。2012年度の事業計画および予算も、任期中に実施可能な事業と引き継ぐ事業に整理した上で作成することが必要である。本日は、予てからの課題であった「英文誌刊行」についてご意見をいただき、方向性を見出したい。

【開会宣言（欠席理事の確認）】

白澤会長が欠席理事を確認し、本日の理事会が成立したことを宣言。会長と杉村監事・小林監事を議事録署名人とすることを確認。（欠席：木原活信理事・門田光司理事）

【審議事項】

第1号議案：第69回春季・秋季大会について

- ①第60回春季大会企画および秋季大会企画について、岩崎全国大会運営委員長より春季大会の進捗報告、第60回秋季大会の芝野大会長から内容・準備状況等の説明があり、自由研究発表分野の名称を一部修正することを満場一致で承認した。
- ②加藤幸雄研究倫理委員長から、秋季大会で「研究論文における研究倫理上の課題と指導方法」についての実施企画が提案され、開催することを満場一致で承認した。
- ③東日本大震災特別企画シンポジウム企画については、本日「東日本大震災特別企画委員会」を開催し、企画案を纏めるとの説明があった。

第2号議案：2012年度事業計画立案について

会長より、委員会および地域ブロックから提出いただいた事業計画を纏め、現体制で実施する事業と次期体制へ引き継ぐ事項に区分し、2012年度事業計画を作成したい、との提案趣旨説明があった。金子総務担当理事から、現在検討している「組織・運営に関するあり方委員会」の答申を踏まえ、当期体制で実施可能な事業計画と次期体制での事業とに区分し、2012年度事業計画を纏める、との説明があり、満場一致で承認した。

第3号議案：2012年度概算予算について

- ①2012年度予算の変更について：前回理事会（2011年12月17日開催）で承認されたことを踏まえ、従前の特別事業予算の内「学会賞事業」と「日韓学術交流事業」は、学会本部の「一般会計」に予算措置した。一般会計に予算措置していた「機関誌刊行」に関わる経費は、新たに特別事業に「出版事業」を起こし、予算措置した。
- ②学会本部予算2012年度収支差額について：現段階での収支差額は、218万円の黒字が予測されるが、未確定の事業を加えると赤字が予測されるので経費削減にご協力願いたい。未確定の事業内容が確定した段階で「補正予算」で予算措置するが、4月までに提出されれば、5月開催の理事会を経て総会へ諮りたいので、未確定事業の企画案を提出していただきたい。
- ③本日提案の「概算予算」を「暫定予算」として承認いただき、4月からの予算執行することも併せて承認して頂きたい。
以上の説明があり、満場一致で「2012年度暫定予算」を承認し、4月からの予算執行についても確認した。

第4号議案：第3期（通算第24期）役員選挙管理委員会委員選出について

委員に、金子充会員（立正大学）・加山弾会員（東洋大学）・新保美香会員（明治学院大学）・湯浅典人会員（文京学院大学）と岩崎晋也理事を選出し、満場一致で承認された。

4月下旬に第1回委員会を開催し、6月下旬に投票開始、7月上旬開票、8月4日に選挙

により当選した「役員候補者」による「推薦理事選考会議」開催することを確認した。

第5号議案：各種委員会委員選出について

下記の委員会委員を満場一致で承認した。

- ①機関誌編集委員：安田美予子委員の後任として高山恵理子会員
- ②2012年度全国大会運営委員：委員長に岩崎晋也理事（研究担当理事）、委員に岩間伸之理事（財務担当理事）、石川久典会員・松岡克尚会員（60回開催校）、杉岡直人理事・岡田直人会員（61回開催校）、金子光一理事、小倉常明会員
- ③東日本大震災特別企画委員会：委員長に金子光一理事、委員に都築光一理事、早坂聡久会員、芝野松次郎理事、川島恵美会員

第6号議案：名誉会員推挙について

岡本民夫会員と井岡勉会員を名誉会員に推挙し、「定時社員総会」に諮ることを満場一致で承認した。

第7号議案：2012年韓国社会福祉学会春季大会派遣について

2012年4月27日～28日に韓国保健福祉人材開発院（オソン市）で開催される標記大会に下記役員・会員を派遣することを満場一致で承認した。

派遣シンポジスト：木原活信会員（同志社大学）、大塩まゆみ会員（龍谷大学）

派遣役員：野口定久副会長（国際学術交流促進委員長）（白澤会長は個人として参加）

派遣自由研究発表者：仁科伸子・呉世雄・崔仙姫・人見裕江・徳山ちえみ 以上5名の会員

第8号議案：会員入会審査及び退会者の確認について

34名の入会申込者の承認と退会者を確認した。

【協議事項】

協議事項 1. 英文誌発行について

芝野委員長、大島巖副委員長から説明があり、協議の結果、従前からの「英文誌（Japanese Journal of Social Services）」を2012年度に刊行すること、投稿者の条件等具体的な英文誌刊行計画については、機関誌編集委員会で検討することを確認した。

協議事項 2. 「社会福祉学事典」刊行について

白澤会長と研究担当理事が協議し、下記の内容で「社会福祉学事典」刊行に向け、刊行委員会を設置し推進することを満場一致で確認した。

- ①日本社会福祉学会社会福祉学事典刊行委員会の設置
- ②編集委員会の設置（委員長：会長 / 編集委員：研究担当理事が中心となり編成）
- ③事典の枠組み：3部構成とし、章立ては刊行委員会で詰める。
- ④執筆者：若手研究者に依頼する。
- ⑤発行予定：2014年春
- ⑥発行出版社：丸善出版

協議事項 3. 2011年度事業報告・決算報告提出について

- 事業報告：各委員会及び地域ブロックの事業報告は、フォーマットに従い、2012年4月20日までに提出する。
- 地域ブロックの2012年1月から3月の会計報告は、2012年4月10日までとし、各地域ブロックの決算書は、5月10日までに提出する。
- 監事監査は、5月17日に実施する。

【報告事項】

1. 第2期代議員選挙結果について：170名の代議員が確定した。
2. 機関誌編集委員会報告について：機関誌「社会福祉学」執筆要領の一部改正について、地域ブロック発行の紀要の一括発行について、査読ガイドラインについて、「学界回顧と展望」について、学会賞審査リストへの推薦について報告。

3. 日本社会福祉学会フォーラムについて：第8回フォーラムの参加申込状況、第9回フォーラムを2012年7月14日に札幌市内で開催することを報告。

4. 各種委員会報告

○学会賞審査委員会報告：委員長に大橋謙策会員が就任した。

○社会学系コンソーシアム報告：2012年度社会学系コンソーシアム事業計画と、同コンソーシアムの要請に対して英文ホームページ作成のためのワーキンググループを立ち上げることを

報告。

○社会政策関連学会協議会報告：2012年度社会政策関連学会協議会事業計画等について

○日本社会福祉系学会連合報告：3月25日に「3.11 東日本大震災に学び、復興支援を考える集い」を開催する。

○研究倫理委員会報告：若穂井透委員が2012年3月31日付で委員を退任した。

5. 2012年度上半期理事会・運営委員会開催日程について

6. 「高橋重宏先生を偲ぶ会」について：日本社会事業大学が中心となり、2012年5月13日に灘尾ホールで開催される。